

インドネシアにおける持続可能なカカオ生産プロジェクト 「SIMPUL KAKAO」開始のお知らせ

不二製油株式会社（本社：大阪府泉佐野市、代表取締役社長 最高経営責任者：大森達司、以下当社）は、インドネシア・チラチャップ県において、持続可能なカカオ生産を目指すプロジェクト「SIMPUL KAKAO（シンプル カカオ）」を開始しましたので、お知らせします。



SIMPUL KAKAO のロゴ（左） およびインドネシア・チラチャップ県の場合（右）

「SIMPUL」はインドネシア語で「結び目」を意味し、本プロジェクトにおける産学官民の共創を表しています。本プロジェクトは、インドネシア・チラチャップ県（県知事：Ammy Amalia Fatma Surya）の協力の下、インドネシア国立大学 Universitas Gadjah Mada（学長：Ova Emilia）、PT Riset Perkebunan Nusantara 傘下インドネシアコーヒーカカオ研究所（代表：Dini Astika Sari）、チラチャップの農家グループ Goa Gogor Asri Forest Farmers Group（代表：Gunawan）と連携し、同県における持続可能で高品質なカカオ豆の生産基盤構築を目指すものです。なお、本取組みは、当社がアフリカで推進しているサステナブル・オリジンプログラム（※）とは異なり、インドネシア特有のカカオ生産課題に対応するものです。

ジャワ島中部に位置するチラチャップ県は、カカオ栽培に適した農業気候条件と、特有の芳香性を持つカカオ豆を育む土壌に恵まれており、新たなカカオ生産地としての高い可能性を有しています。同地域の農家コミュニティにおいてカカオ栽培に対する関心が高まっている一方、栽培管理や発酵に関する知識・技術、ならびに必要な資材の不足などを背景に、カカオ豆の発酵工程が十分行われておらず、高品質なカカオ豆の安定生産に向けた課題となっています。

SIMPUL KAKAO プロジェクトでは、産学官民の連携による包括的な支援を通じて、チラチャップ県におけるカカオの生産から品質向上までを支えるバリューチェーンの強化を図ります。具体的には、優良カカオ種苗の導入、アグロフォレストリーの実践、栽培管理や発酵技術の向上、カカオ農家の自立支援に向けたトレーニングプログラムなどを実施していきます。当社は、カカオの品質とサステナビリティを支える技術開発に取り組むとともに、技術面・資金面で支援します。将来的には産出されるカカオ豆の購買も見据えており、持続可能な方法で生産された高品質カカオ豆の供給基盤づくりを通じて、カカオ原料における長期的なサプライチェーンのレジリエンス強化につなげてまいります。

現在、チラチャップの未利用耕作地を対象に、優良品種カカオ苗やシェードツリーの植栽、技術トレーニングの実施が進められており、カカオの生産性と持続可能性を両立する生産景観が形成されつつあります。将来の展望としては、チラチャップにおけるカカオ豆生産と並行し、現地のカカオ豆を使用したチョコレートを基盤としたアグロツーリズムの推進も構想されており、自然の保全・回復と地域経済の発展を同時に実現するネイチャーポジティブな取組みとして発展することが期待されます。これら一連の活動は、チラチャップ県政府によって支援されており、引き続き同地域の農業・農村開発戦略と整合した協業を進めてまいります。

今後も当社は、サステナブルな食の未来の共創に向けて、ステークホルダーと共に自然と共生する社会の実現に貢献してまいります。

※サステナブル・オリジンプログラム：不二製油独自のカカオ農家を支援するプログラム

サステナブル・オリジン特別サイト：<https://fujioil-sustainableorigins.jp/>



(写真) SIMPUL KAKAO プロジェクトの様子

以上

■ 本件に関するお問合せ先 ■

不二製油株式会社 コーポレートコミュニケーション部 kouhou@so.fujioil.co.jp